

平成 30 年度第 3 回狛江市医療と介護の連携推進小委員会会議録要旨

- 1 日 時 平成 30 年 12 月 6 日（木）午後 6 時 30 分から午後 7 時 40 分まで
- 2 場 所 狛江市役所防災センター402・403 会議室
- 3 出席者 委員長 吉川 哲矢 副委員長 大谷 美樹
委 員 花岡 一成 織田 朱美 渡邊 聡 玉虫 千恵 永井 仁子
小川 智行 森 玲子 以上 9 名
事務局 健康推進課健康推進係長（保田 朋信）
健康推進課健康推進係（青柳 浩行）
地域福祉課地域包括ケアシステム推進担当主幹
（大川 浩司）
地域福祉課地域包括ケアシステム推進担当
（野村 淳一郎）
地域福祉課地域福祉係（岩下 貴昭）
- 4 欠席者 委 員 大橋 晃太 工藤 敏和
- 5 資 料 【資料 1】平成 30 年度多職種連携研修会準備委員会日程表
【資料 2】多職種連携研修会準備委員会企画（案）
【資料 3】臨床倫理四分割法
【資料 4】事例検討シート（パーキンソン病等）
【資料 5】市ホームページ掲載内容
【資料 6】主治医・副主治医制について
【参考資料 1】在宅療養の推進に関する参考データ
【参考資料 2】地域包括ケアシステムに関するアンケート調査
〈調査結果 説明資料〉
【参考資料 3】介護・医療連携推進会議（定期巡回）
【資料 7】平成 30 年度第 2 回狛江市医療と介護の連携推進小委員会会議録要旨
- 6 議 題 (1) [審議事項]第 3 回多職種連携研修会の企画案決定について
(2) [報告事項]多職種連携 ICT システム（メディカルケアステーション）進捗状況等について

【福祉保健部会議録フォーマット】

- (3) [審議事項]主治医・副主治医制について
- (4) その他（次回の会議日程について）

7 議 事

(1) [審議事項]第3回多職種連携研修会の企画案決定について

(事務局)

＜【資料1】、【資料2】、【資料3】及び【資料4】を元に、準備委員会でのこれまでの検討状況及び今後のスケジュールについて説明＞

(委員長)

今年度の多職種連携研修会は、これまでの事例検討のスタイルを踏襲しながら、より込み入った相談を模擬的に行うという案が出ている。具体的なタイムスケジュール等については今後検討していくということになっている。いきなり臨床倫理四分割法といっても難しいので、ショートレクチャーを入れて、目指していることの情報提供を行う。虐待に対する情報提供をする時間はないと思われるので、四分割法を事前に説明しつつ事例を検討することを考えている。

(委員)

メディカルケアステーション（MCS）に資料を掲載した。四分割法が理解できるよう、準備を行っている。

(委員長)

介護事業所については、ぜひサービス提供責任者の方に来てもらいたい。そのため、【資料3】については幅広い方に参加してもらえよう準備をしてもらっている。特に質問等がなければ、引き続き準備委員の方々には準備をお願いしたい。

(2) [報告事項]多職種連携ICTシステム（メディカルケアステーション）進捗状況等について

(事務局)

＜【資料5】を元に、ICTシステムにかかる現在の状況について説明。特に質問なし＞

(3) [審議事項]主治医・副主治医制について

(事務局)

＜【資料6】を元に、主治医・副主治医制にかかる審議の趣旨、目的、導入事例及び審議すべき論点について説明。また、【参考資料1】を元に、

【福祉保健部会議録フォーマット】

江市の在宅医療の推進に関する参考データについて説明＞

(委員)

＜【参考資料2】を元に、狛江・調布地域の医療機関・介護事業所及び全登録医836施設を対象としたアンケート調査結果について説明＞

東京慈恵会医科大学附属第三病院では、入院から退院までを円滑にする「患者フローマネジメント（PMF）」として、自分たちの情報を地域に公開するほか、できるだけ地域の情報（介護の現場からだけでなく、行政からの情報も含めて）を取り入れたシステムを作り、活用したいと思っている。

(委員)

＜【参考資料3】を元に、狛江市における定期巡回訪問介護の現況について説明＞

(事務局)

この議題については、今回及び次回の小委員会で議論し、今年度中に論点を整理したいと考えている。まずは主治医・副主治医制の必要性を議論した上で、それ以外に必要な施策や現状の課題についても議論いただきたい。

(委員長)

この議題がどこから来たかを整理すると、主治医・副主治医制は【資料5】2ページ目、厚生労働省連携8項目の「(ウ)切れ目のない在宅医療と介護提供体制の構築推進」のひとつの解決策として挙げられている。よって、主治医・副主治医制ありきの話ではない。

本日の議論では、在宅医療における主治医・副主治医制の必要性があるかどうか、また、やるとしたらどういう課題があると考えられるかについて意見をもらいたいと考えるがいかがか。

(事務局)

そのような考えで問題ありません。また、本日でなくても、次回の小委員会のときまでに事前に意見をもらえれば、事務局でとりまとめる。

(委員長)

狛江市の現状では、在宅医療を主として行っている医師会加入の医療機関は3か所で、全て本小委員会の委員となっている。また、12月に開院予定のクリニックが1か所ある。医師会に非加入のところが現在2か所あるので、合計6か所ということになる。市内の3クリニック及び世田谷区の1クリニックは、連携先として厚生局へ届け出ており、クリニック間で意見交換をするほか、狛江を離れる用事があり、クリニック内に人員を確保できない場合には、連携先のクリニックにバックアップをお願いするなどをしている。世田谷区のクリニックは有床診療所で、レスパイト入院等、治療の必

要性がさほど高くない患者の入院先として受け入れてもらっている。明文化した主治医・副主治医制ではないが、バックアップ体制としての連携はすでになされている。また、在宅の患者が重篤な状態になったときには、急性期病院である慈恵第三病院に対応していただいている。こういう状況にある中で、今後、医師会の名の下に主治医・副主治医の制度を作っていくのかどうか。

また、質問だが、先ほどの説明の中で、狛江市で在宅訪問をやめたクリニックについて、【参考資料2】2ページ目下段の右のグラフで、回答数が46というのは、医療機関と歯科医療機関の数字を加えたものか。医師会加入の医療機関で在宅医療を行なっているのは我々の3クリニック以外はほとんどないので、どちらかというとなら歯科医療機関による数字だと思うがいかがか。

また、主治医・副主治医制について考えがあればお願いしたい。

(委員)

詳細情報を本日は持ってきていないのだが、このグラフでは、やめた割合は狛江市が多いように見えるが、調布市医師会が行なっている調査によると、調布でも以前より減ってきている。いわゆる訪問診療ではなく、往診という形で行っていた医師が高齢になってやめたということはある。閉院したり診療を狭めたりしている医師がかなりあり、世代交代の時期にあると想像している。

主治医・副主治医制について言うと、現在、東京都医師会の地域包括ケア委員会に委員として出席しているが、私の理解では、医師会の医師同士で融通し合うという形をまず作るということで留まっていることが多い。理由として、①自分のところの医療機関で完結するケース多い、②思い入れの多い医師が多く、他の医師に頼めない、③患者の意向で、この医師にずっと診てもらいたいということがある。形は作ったが、広く実践されるまでにはなっていない。切れ目のない在宅医療のために不在の医師をカバーするのは大切だが、そのときお金はどうするのかという議論は常にある。狛江市でも制度として主治医・副主治医制を作ることはできると思うが、切れ目のない在宅医療というのは、ある医師が不在のときに代替りの医師に診てもらおうというだけではなく、なにかあったときは入院して、入院からスムーズに退院していくということでもある。医師会の中で主治医・副主治医を立てていくのがよいのか。慈恵第三病院では二人主治医という形で、かかりつけ医に慈恵第三病院がお手伝いしていく副主治医だと言っている。狛江市では既にクリニック間の情報共有が進んでいるので、それを主治医・副主治

【福祉保健部会議録フォーマット】

医制にしてもよいと思うし、あるいは、急性期の病院として、慈恵第三病院が情報の共有の拠点となってもよいと思っている。

(委員長)

狛江市の事情に見合った、切れ目のない医療の体制についてのヒントが出てきた。他の自治体の例もあるが、在宅医療に参入する外来医の数が増えても、24時間体制に関わらない医師ばかりではうまくいかない。私見だが、狛江市においては診診連携にこだわる必要はなく、病診連携や、ICTを使ったスムーズなコミュニケーションによる連携も、狛江市らしい連携のあり方だと感じた。

今日の議論では、各委員で情報や現状の認識を共有していただいた。あとは次回の議論につなげるということで事務局はいかがか。

(事務局)

了解した。

(委員長)

では、議題（3）はこれまでとする。

(4) その他（次回の会議日程について）

(委員長)

多職種連携研修会が平成31年2月23日（土）であるので、研修会の最終確認という位置づけで、2月7日（木）を第一候補、5日（火）を第二候補とし、開始時間は今回と同じとしたい。

(事務局)

会議室の予約状況を確認・調整のうえ、後日連絡する。

（確認・調整の結果、平成31年2月7日（木）午後6時30分～ 防災センター401・402 会議室にて開催決定、各委員あて連絡済み）

<閉会>